

学校名	熊谷市立妻沼東中学校
所在地	熊谷市妻沼430-1
電話	048-588-1352

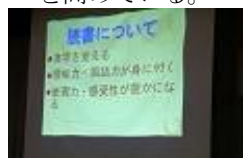
1 本校の概要

- (1) 学校の教育目標
学力を伸ばし心豊かな生徒
- (2) 本校研究主題
確かな学力を身に付け心豊かに生きる生徒の育成
～小中一貫した学習規律・生活規律の徹底とわかる授業の実践～…特に「表現力」の向上を重点に
- (3) 図書館の状況
蔵書数は規準を満たし(達成率 144.9%)、パソコン1台が常時使える。また冷暖房が設置されている。

2 本校の実践

- (1) 実践の視点
 - ア 利用指導の充実
 - イ 読書に親しむ態度や読書習慣に係る取組
- (2) 実践の概要
本校ではまず、学校図書館の利用指導を中心に実践を図っている。その上で読書指導を充実させ、読解力・思考力の向上を目指している。

- ア 学校図書館の環境について
 - ・ 蔵書の開架状況
利用しやすいよう分類番号順に整理されている。また、「新着本」「芥川賞受賞作家 青山七恵(本校卒業生)」コーナーを設置している。
 - ・ 図書委員会主催による生徒集会
クラスや個人の貸出状況や利用呼びかけ、貸出方法の再確認、新着図書の紹介などパワーポイントを生徒に作成させ、読書への興味・関心を高めている。



- イ 読書指導について
 - ・ 全校一斉読書活動は、8:20～8:30(朝会時以外毎日)実施している。
 - ・ 読書案内等の啓発活動について
県作成の「優良図書」を1年生時に配布し、

国語の時間に適宜読書指導をしている。
また、図書室前に「図書紹介コーナー」を設けたり、給食時に図書委員が紹介した図書を放送室前に展示したりしている。

- ウ 地域との連携
1年生の職場体験学習では、妻沼図書館とピノキオ幼稚園で、読み聞かせ等の活動を体験した。
- エ 年3回の妻沼東中読書キャンペーンの実施
梅雨と秋、そして新春の年3回、読書キャンペーンを実施している。キャンペーン参加者には、賞品をプレゼントするというイベントを実施した。その結果、毎回キャンペーン後も利用者が増え、図書室が活況を呈するきっかけとなった。



【普段の図書室】 【キャンペーン中の図書室】

- オ 夏目漱石とその弟子たちの作品群と、生徒が出会う場の学習過程への位置付け
他者と交流することによって、漱石らの作品の構造を客観的に見つめることができ、自己の読みを深めることができた。生徒の発言から、漱石作品をものさしに自分について振り返ることができているか、生徒の作品分析を通して捉えることもできた。

3 成果と今後の課題

- (1) 成果
 - ・ 生徒は、読書の習慣が身に付いており、読書への興味・関心のある生徒が多い。
 - ・ 本を読むことを通して、自分自身をどのように見つめたかを文章に表現させることができた。
- (2) 課題
 - ・ 話題になっている本や映画化テレビ化された本などは読むが、良書や名作に親しむ生徒は少ない。
 - ・ 課題解決に向けての具体的な取組が、不十分である。
- (3) おわりに
今後も授業で積極的に学校図書館を活用し、学習内容と関連させながら、読書活動を推進したい。また補助員と協力し、整備や活動の充実に努めていく。